

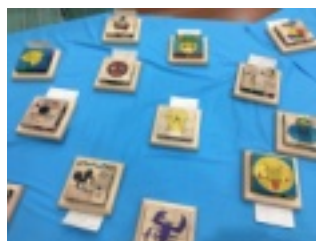
# 富士見祭

富士見台中学校

2月2日(金)、3日(土)

## 『咲き誇れ 大輪の花 ~届け努力と笑顔の結晶~』

【展示の部 ~小中連携合同作品展~】



9年幼児のための玩具



8年スクラッチボード



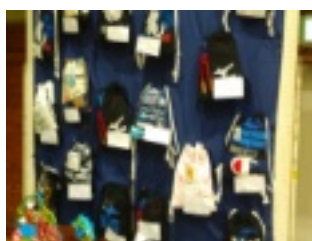
7年赤べこ



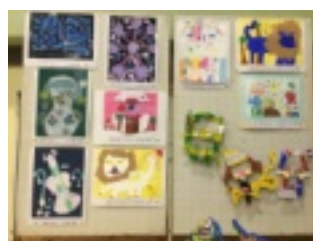
PTA作品



ほほえみ学級作品



上神明小学校作品



伊藤小学校作品

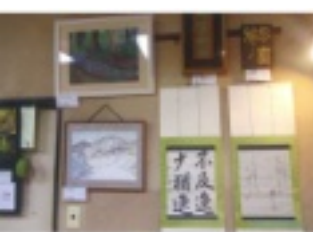
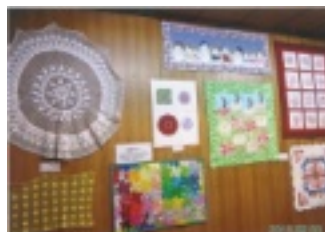


書写

(島田・堀切 記)

# 新春作品展

西大井四丁目町会



今年も2月3日(土)~4日(日)に西大井四丁目町会会館で、新春作品展を開催しました。雪が心配でしたが、寒いながら好天での会となりました。

出展は手芸・絵画・書・写真・華・パソコンでのアートなどで、幼児から90歳をはるかに超える方までの力作ぞろいでした。年ごとに作品のレベルが上がっているのに反して、出品数が減ってきました。敷居が高いと思う方がいるのでしょうか。実は、「こんなものは人には見せられない」という“迷作”も大歓迎なのです。出品は他町会の方も、遠くのお子様やお孫様も大歓迎で、参加賞も差し上げます。

いつか、近隣町会の皆様方と合同で大きな会にできたらと夢があります。なお、来年の春は、区や学校の行事を考え、2月第2週に変えるつもりです。どなたでもお立ち寄りください。人の作品を茶うけに「おしゃべり」してみたいはいかがでしょうか。(西大井四丁目町会 文化福祉部 森田守 記)



# 1年生と地域の皆様との「むかしあそび」

大井第一小学校



1年生は、生活科の授業の中で地域の皆様に「むかしあそび」を教わっています。2月8日(木)が今年度最後の授業となり、各クラスで昔遊びの成果発表会が行われました。



子どもたちのあいさつで始まり、こまの大技「メリーゴーランド」、曲に合わせたお手玉、あやとりはたくさんの技やマジック、けん玉は大技「日本一周」など、地域の皆様に教わって上達した技を披露しました。発表の内容は、この日のために子どもたちが考えました。クラスメイトやお客さんから励ましや大きな拍手をいただき、大変盛り上がりました。



自由遊びで一緒に遊んだ後は給食の時間です。廊下で待つお客様を一人ずつお迎えに行き、手作りのランチョンマットでテーブルを囲みました。昔の話を聞いたり、おしゃべりをしたり、楽しいひと時を過ごすことができました。

参加された同窓会の井上さんにお話を伺いました。「子どもたちが遊びを通じて地域の大人とふれあい、顔見知りになることは町の安全・防犯にもつながり、とても良いことだと思います。低学年のうちから家族以外の大人とふれあうことも子どもにとって良い経験ですね。」

大井鹿島町会、大井庚塚町会、大井倉田町会、大井滝王子町会、同窓会の皆様、ありがとうございました。(天野・長谷 記)

# 品川区立学校連合作品展



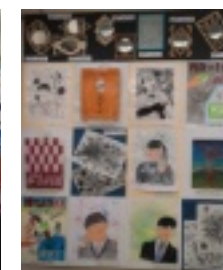
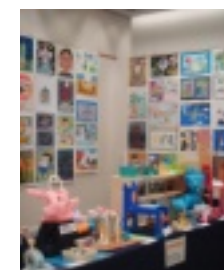
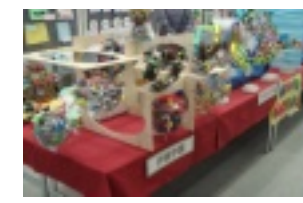
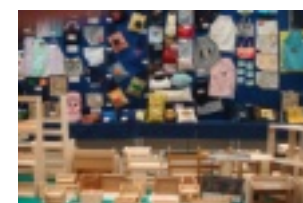
1月19日(金)から21日(日)まで、品川区総合区民会館(きゅりあん)にて、品川区立の学校の児童・生徒の代表作品を一堂に会して展示した「平成29年度品川区立学校連合作品展」が開催されました。週末の開催とあって、会場は祖父母と一緒に家族連れの様も見られ、沢山の方で賑わっていました。



各校から出品された作品は、どれも目をひくものばかりで、伸び伸びとした字、少し小さめながらも、入筆・止め・払いがしっかりしている字、筆さばきの素晴らしい達筆な字など、書道作品一つとっても、子どもたちの個性がにじみ出ていました。また、ひと昔前の

作品展の絵画は上手に描かれた風景画や人物画が多かった気がしますが、現在は絵に造形物を貼り重ねた工夫を凝らしたものや、スクラッチや点描写等、高度な技術を要する物も多く見られ、先生方の指導力や子どもたちの想像力が発揮された作品が多く見受けられるようになった気がしました。

大人の発想を超える子どもたちの能力に、これからの未来が楽しみになりました。(阿部 記)



しなQ 品川区では、東京2020オリンピック・パラリンピックの競技のうち、ホッケー、ビーチバレーボール、ブラインドサッカーの3競技を応援しています。3競技を多くの区民に周知し親しみを込めて応援してもらうとともに、東京2020への機運を高めるため、公募によって誕生した応援キャラクターの中で、ホッケー応援キャラクターはどれでしょう？  
シナカモン      ビーチウ      やたたま

